

科目ナンバリング		G-LET35 68433 LJ38									
授業科目名 <英訳>		現代史学(特殊講義) Contemporary History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名		人文科学研究所 准教授 福家 崇洋			
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2019・ 前期	曜時限	火3	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目		日本社会運動史									
【授業の概要・目的】											
日本の社会運動史について講義を行う。時期は、明治期から敗戦後までである。本講義の目的は、近現代日本の社会運動に関する通史的な知識を提示することである。あわせて、日本史・日本思想史において社会運動とその思想が果たした役割を理解することを目指す。本講義への参加によって、日本近現代史をより複合的・重層的に捉える視点を育んでくれるとありがたい。											
【到達目標】											
日本近現代史における社会運動の意義を理解し、基本的な知識を習得することができる。											
【授業計画と内容】											
1 ガイダンス 2 自由民権運動 3 「初期社会主義」と労働運動 4 アジア主義と対外硬運動 5 2つの戦争と「大正デモクラシー」 6 コミンテルンの結成と日本社会主義運動 7 国家改造運動 8 無産政党と社会民主主義の形成 9 総力戦とクーデター未遂事件 10 満洲事変と「転向」 国家社会主義の台頭 11 昭和維新運動 テロと叛乱未遂 12 天皇機関説事件と宗教運動 13 反ファシズム統一戦線 14 占領下の民主化運動 15 まとめ なお、授業の進行速度により内容に変更あり											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
授業中の小レポートと期末レポート、平常点等により総合的に判断する。											
----- 現代史学(特殊講義)(2)へ続く -----											

現代史学(特殊講義)(2)

**[教科書]**

授業中に指示する

**[参考書等]**

(参考書)  
授業中に紹介する

**[授業外学習(予習・復習)等]**

各回のテーマに関する事前学習や、興味を持ったテーマについて自ら掘り下げていく事後学習を行うこと。

**(その他(オフィスアワー等))**

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。